

平成30年度第2回事業承継セミナー開催！

～千房株式会社・中井政嗣氏、中井貫二氏が「後継で見た親子の絆」について講演～

大阪府中央会では6月5日(火)、シティプラザ大阪において64名の皆様にご参加いただき、平成30年度第2回事業承継セミナーを開催いたしました。

今回のセミナーは、千房株式会社・代表取締役社長の中井政嗣氏と専務取締役の中井貫二氏をパネラーに、日本一明るい経済新聞編集長の竹原信夫氏をコーディネーターとしてお迎えし、「後継で見た親子の絆」～繋がる秘策はコレ！～をテーマに、パネルディスカッションを行いました。

セミナー前半は、今年で創業45年を迎える「千房」の誕生から今日に至るまでの歴史を、中井社長が自らの経歴などを織り交ぜながら詳しく話されました。



竹原信夫氏

続いて、竹原氏の進行により、中井社長、専務親子によるパネルディスカッションが展開され、2代目として予定していた長男の急逝に伴い後継者不在となり、急遽、三男である貫二氏を新たな後継者として迎え入れた経緯について、親子間の様々なエピソードを交えながら、社長、専務それぞれの立場における想いを話されました。



中井政嗣氏



中井貫二氏

後半は、受刑者の就労支援に向けた「職親プロジェクト」や、関西の演芸と食のコラボを目的とした「関西演芸推進協議会」など、新たな取り組みに向けた親子それぞれの関わり方について語り、1時間半に亘るお話を締めくくられました。

お話の中では、「千房を継ぐことは従業員の方々への恩返し(専務)」、「私は2代目ではなく3代目(専務)」、「親子間の報連相は大きな信頼関係に結び付く(社長)」等々、後継や親子の絆にまつわる印象的な言葉が数々披露され、今回の中井社長・専務親子によるパネルディスカッションは、事業承継問題を抱える企業経営者にとって大変参考になる内容となりました。

終了後行ったアンケートにも、「信頼関係を築きつつ、新しいことに取り組む大切さを実感しました。」、「親子それぞれの立場の話が聞けて大変良かったです。素敵な親子ですね。」などの感想が寄せられ、今年度2回目となる事業承継セミナーは大盛況の内に終了することができました。

事業承継については本年5月に、中央会をはじめ自治体や商工会、商工会議所など多くの中小企業支援機関が構成メンバーとなって「事業承継ネットワーク」が立ち上げられ、経営者の皆様のお役に立てるようなご支援をさせていただくこととなっており、今後ともこのような事業承継準備の「気づき」の機会となるようなセミナーを実施してまいりたいと考えております。お時間の都合がございましたら、是非、次回以降も多数ご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

